

平成20年度法人内研修実施内容(予定及び実施済み)

日程	研修名	研修対象者	研修項目	研修内容	備考
3月29日 ～ 4月1日	新人スタッフ研修	新卒採用職員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オリエンテーション</li> <li>・法人の沿革</li> <li>・職員の心構えと自覚</li> <li>・法人の理念及び方針</li> <li>・諸規定の説明</li> <li>・権利擁護</li> <li>・介護保険制度の概要</li> <li>・権利擁護</li> <li>・認知症について</li> <li>・会議と研修</li> <li>・高齢者の疾病と医療行為</li> <li>・施設内感染症の理解</li> <li>・緊急時の対応</li> <li>・普通救命の知識・技術</li> <li>・防災に関する理解</li> <li>・生活の流れに沿うケア</li> <li>・栄養ケアマネジメント</li> <li>・リスクマネジメント</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修概要説明</li> <li>・職員倫理</li> <li>・法人の理念・方針・事業計画・地域貢献</li> <li>・就業規則等の説明</li> <li>・高齢者虐待防止法・身体拘束廃止・公益通報者保護法・苦情・相談</li> <li>・介護保険制度の仕組み・サービスについて・介護サービス情報の公表</li> <li>・成年後見制度・個人情報保護法</li> <li>・認知症の医学的知識・認知症のケア・日常生活支援の方法・サポーター養成講座・社会資源の活用</li> <li>・会議の意義と目的・OJT、OFF-JT、SDS</li> <li>・高齢者に多い疾病・疾病の特徴・便秘と脱水</li> <li>・感染症の種類・感染症予防・感染症の対応</li> <li>・緊急時の対応マニュアル</li> <li>・普通救命講習受講</li> <li>・火災・地震・その他災害の知識</li> <li>・施設は暮らしの場・暮らしを作る・ユニットケアとは</li> <li>・高齢者の栄養</li> <li>・リスク管理・ヒヤリハット報告・リスク回避</li> </ul>	<p>日程・会場・受講者数 2008.3.29・30 特養)みたらの杜 34名参加 2008.4.1 ふる里の丘総合福祉館 44名参加</p>
4月14・15日 4月23・24日	ユニットリーダー研修	ユニットリーダー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・法人理念とユニットケアの意義</li> <li>・認知症と生活環境</li> <li>・高齢者の生活とその環境</li> <li>・ユニットケアの具体的方法</li> <li>・情報の活用と職員のサポート及び指導</li> <li>・計画書作成と発表</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・法人の理念を理解し、理念を实践する上で、ユニットケアの考え方を学び、導入の意義を考える</li> <li>・認知症の人に適切なケアを提供するために必要な専門的知識と技術について演習を通して学ぶ。</li> <li>・高齢者の生活を支える環境やその整備における留意点について</li> <li>・朝・入浴のセクション、日中の過ごし方</li> <li>・ユニット内やユニット間の効率的な情報の伝達、職員間での情報の共有や活用方法について</li> <li>・自施設における職員研修プログラムについて立案する</li> <li>・ユニットケアを導入するにあたって、具体的な取り組みに繋がるよう、行動計画書を作成する</li> </ul>	<p>日程・会場・受講者数 2008.4.14-15 2008.4.23.-24 幸豊ハイツ 19名参加</p>
4月28日	施設長研修	事業所管理者	不適切なケア・施設的环境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニットリーダー研修で行われている研修内容の確認</li> </ul>	法人本部にて実施

日程	研修名	研修対象者	研修項目	研修内容	備考
5月12・13日	スタッフ研修	介護・看護・栄養スタッフ (経験年数1年以上5年未満)	<ul style="list-style-type: none"> <li>研修のねらい</li> <li>法人の理念と苦情に対する捉え方</li> <li>認知症について</li> <li>介護現場におけるリスクマネジメント(感染症について)</li> <li>不適切なケアとは</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>オリエンテーション</li> <li>法人の理念を理解し、その理念を実践する上での苦情に対する捉え方を学ぶ</li> <li>認知症の原因疾患とそれに伴う障害を理解する</li> <li>認知症の人に適切なケアを提供するために必要な専門的な知識・技術について演習を通して学ぶ</li> <li>感染症(ノロウイルス、インフルエンザ、疥癬、MRSA)について正しい知識を身に付ける。予防と対策について再確認を行う</li> <li>自らのケアを振り返り、介護現場で起こりうる“不適切なケア”について検討する</li> </ul>	日程・会場・受講者数 2008.5.12-13 ぬく杜の郷・おおきし 20名参加
5月28日	セクシャル・ハラスメント 窓口担当者研修	各事業所窓口担当者	<ul style="list-style-type: none"> <li>セクシャル・ハラスメントの理解</li> <li>相談を受ける際の注意事項</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>セクシャルハラスメントの内容を理解し、相談業務の手法や注意点を学ぶ</li> </ul>	日程・会場・受講者数 2008.5.28 老健)湘南 18名参加
6月12・13日	介護スタッフ研修	介護職員 (経験年数5年以上)	<ul style="list-style-type: none"> <li>研修のねらい</li> <li>法人理念の展開と実現に向けての役割</li> <li>認知症高齢者の理解に基づいた生活のアセスメント</li> <li>職場における課題解決</li> <li>人材育成と職場研修</li> <li>チームアプローチとリーダーシップ</li> <li>スーパービジョンの理論と実際</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>法人の理念を実現するためにあたり、多くのスタッフに対してどのように働きかけてきたのか、今後どのように働きかければ良いのか</li> <li>周辺症状出現の背景因子について理解し、アセスメントと具体的な対応について検討する</li> <li>担当業務を自律的に処理し、解決策を推進するためには、課題を正しく理解し、当事者意識をもって仕事を見直すことが要求される。先見性を持って現状を持って見据えた上で、課題解決に至る過程を理解し、実践する能力を身に付ける</li> <li>人材育成の重要性を理解した上で、育成の中心的な手法である職場研修の仕組みと形態について理解する</li> <li>職員それぞれが持つ能力を活かしながら、職員間のチーム力を向上させるためのリーダーシップのあり方と、リーダーの役割について理解する</li> <li>演習を通して、チームアプローチの実際について理解し、職員間のチーム力向上のためのリーダーの役割について学ぶ</li> <li>スーパービジョンの理論と機能を理解し、利用者に質の高い援助を展開するために今後スーパーバイザーとしてどのように働きかければ良いかを演習を通して考える</li> </ul>	日程・会場・受講者数 2008.6.12-13 ぬく杜の郷・おおきし 14名参加

日程	研修名	研修対象者	研修項目	研修内容	備考
7月7日	相談員研修	生活相談員・支援相談員	<ul style="list-style-type: none"> <li>研修のねらい</li> <li>法人職員として求められる役割</li> <li>リスク管理</li> <li>課題解決</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>オリエンテーション</li> <li>利用者に質の高いサービスを提供するには、組織が円滑に機能する必要がある。ここでは、組織として法人運営に触れ、生活相談員に求められる責任遂行能力を高める。</li> <li>施設におけるリスクを放置しておくこと事故やクレームに繋がる。ここでは、事故やクレームを未然に防ぐための方法について、各施設の取り組みや、課題を検討することで考えを深める。また、未然に防ぐ方法を講義・演習を通して学ぶ</li> <li>介護職場で発生しがちな課題について事例を通し、課題解決へと導くスキルを身に付ける</li> </ul>	日程・会場・受講者数 2008.7.7 ぬく杜の郷・おおきし 16名参加
8月29日	新人スタッフ・フォローアップ研修	新人スタッフ研修受講者	<ul style="list-style-type: none"> <li>研修のねらい</li> <li>採用後を振り返って(演習)</li> <li>技術講習</li> <li>問題解決について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>採用からを振り返り、お互いの仕事を振り返る</li> <li>障害に合わせた基本的な介助方法の確認 身体介助の場面において、困難と感じている事例について検討</li> <li>仕事の上での不安や悩み、要望についてどのように解決すべきか考える</li> </ul>	日程・会場・受講者数 2008.8.29 ぬく杜の郷・おおきし 24名参加
9月22日	高齢者虐待を考える	管理職及び相談員等	<ul style="list-style-type: none"> <li>養介護施設従事者等による高齢者虐待の防止及びストレスマネジメント支援に向けた教育システムの開発事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者虐待防止法施行と趣旨</li> <li>高齢者虐待防止違法及び関連法規の基本的な理解</li> <li>高齢者虐待と不適切なケアの考え方</li> <li>事例を基にグループワーク</li> <li>高齢者虐待の実態と特徴</li> <li>高齢者虐待や不適切なケアの背景               <ul style="list-style-type: none"> <li>： の対策の基本</li> <li>： の防止策</li> </ul> </li> </ul>	日程・会場・受講者数 2008.9.22 法人本部(洞爺の杜) 40名参加
9月23日	ユニットリーダー・フォローアップ研修	ユニットリーダー研修受講者	<ul style="list-style-type: none"> <li>研修のねらい</li> <li>法人理念とユニットケア</li> <li>運営計画書作成</li> <li>入居者にとっての住まい</li> <li>入居者の暮らしに合わせたケアと24時間シートについて</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>法人の理念から導き出す具体的なケアについて</li> <li>運営計画書に沿って自施設を振り返り、解決策を導き出す</li> <li>入居者の住まいとするための考え方を実に付け、実際のスライドを通して考える</li> <li>個別ケアを実践するための24時間シートについて 24時間シートの意味と重要性 24時間シートの作り方</li> </ul>	日程・会場・受講者数 2008.9.23 ぬく杜の郷・おおきし 10名参加

日程	研修名	研修対象者	研修項目	研修内容	備考
10月2・3日	認知症緩和ケア教育プログラム (スウェーデン王立財団法人「シルヴィアホーム」)	管理者・介護・看護職員等	・タクティールケアの理論と実践 ・タクティールケアの実践	・タクティールケア理論 ・「背中のタクティールケア」 ・「手のタクティールケア」 ・「足のタクティールケア」 ・「三種のタクティールケアの復習」 ・質疑応答、ディスカッション	日程・会場・受講者数 2008.10.2-3 特養)みたらの杜 17名参加
10月14・15日	スタッフ研修	介護・看護・栄養スタッフ (経験年数1年以上5年未満)	・5月12・13日の研修項目参照	・5月12・13日の研修内容参照	日程・会場・受講者数 2008.10.14-15 ぬく杜の郷・おおきし 12名参加
11月10・11日	認知症緩和ケア教育プログラム (スウェーデン王立財団法人「シルヴィアホーム」)	管理者・介護・看護職員等	・タクティールケアの理論と実践 ・タクティールケアの実践	・タクティールケア理論 ・「背中のタクティールケア」 ・「手のタクティールケア」 ・「足のタクティールケア」 ・「三種のタクティールケアの復習」 ・質疑応答、ディスカッション	日程・会場・受講者数 2008.11.10-11 特養)みたらの杜 14名参加
11月11・12日	介護スタッフ研修	介護職員 (経験年数5年以上)	・6月12・13日の研修項目参照	・6月12・13日の研修内容参照	日程・会場・受講者数 2008.11.11-12 ふる里の丘総合福祉館 11名参加
12月1日	相談員研修	生活相談員・支援相談員	・7月7日の研修項目参照	・7月7日の研修内容参照	中止
12月3・4日	認知症緩和ケア教育プログラム (スウェーデン王立財団法人「シルヴィアホーム」)	管理者・介護・看護職員等	・タクティールケアの理論と実践 ・タクティールケアの実践	・タクティールケア理論 ・「背中のタクティールケア」 ・「手のタクティールケア」 ・「足のタクティールケア」 ・「三種のタクティールケアの復習」 ・質疑応答、ディスカッション	日程・会場・受講者数 2008.12.3-4 北海道医療大学サテライトキャンパス(札幌市) 7名参加
2009 1月27・28日	認知症緩和ケア教育プログラム (スウェーデン王立財団法人「シルヴィアホーム」)	管理者・介護・看護職員等	・タクティールケアの理論と実践 ・タクティールケアの実践	・タクティールケア理論 ・「背中のタクティールケア」 ・「手のタクティールケア」 ・「足のタクティールケア」 ・「三種のタクティールケアの復習」 ・質疑応答、ディスカッション	日程・会場・受講者数 2009.1.27-28 北海道医療大学サテライトキャンパス(札幌市) 3名参加

日程	研修名	研修対象者	研修項目	研修内容	備考
2月下旬	介護福祉士実技試験講習	介護福祉士一次試験合格者	・実技演習	・2週間を通して実技の演習を行う	